

## 第 50 回日本電気泳動学会総会日程

総会会長 山口大学 中村 和行  
会 期 平成 11 年 11 月 18 日(木), 19 日(金)  
会 場 宇部市文化会館  
(山口県宇部市朝日町 8 番 1 号, Tel:0836-31-7373)

### 第 1 日 (11 月 18 日, 木)

#### 午前の部

9:25~ 9:30 開会の辞 (総会会長 中村 和行)  
9:30~11:30 シンポジウム I  
11:30~12:00 展示出品説明  
12:00~13:00 昼食 (評議員会)

#### 午後の部

13:00~13:30 総会・記念撮影  
13:30~14:00 第 38 回日本電気泳動学会児玉賞授賞式・受賞講演  
14:00~15:00 教育講演  
15:00~16:00 招待講演  
16:10~18:30 一般演題 (ポスター説明)  
19:00~21:00 会員懇親会 (於: 国際ホテル宇部)

### 第 2 日 (11 月 19 日, 金)

#### 午前の部

9:30~11:00 テーマポスターセッション  
11:00~12:00 記念講演  
12:00~13:00 昼食 (編集委員会)

#### 午後の部

13:00~14:00 文化講演  
14:00~17:00 シンポジウム II  
17:00~ あいさつ (次期春季大会会長 三木 一正)  
閉会の辞 (会長 橋本 信也)

### 関連行事 (11 月 17 日, 水) サテライトシンポジウム「ゲノムからプロテオームへ」

14:00~18:00 宇部市文化会館 3 階文化ホール (入場無料)  
18:30~20:00 ミキサー (山口大学医学部医心館, 会費 1,000 円)

## お知らせとお願い

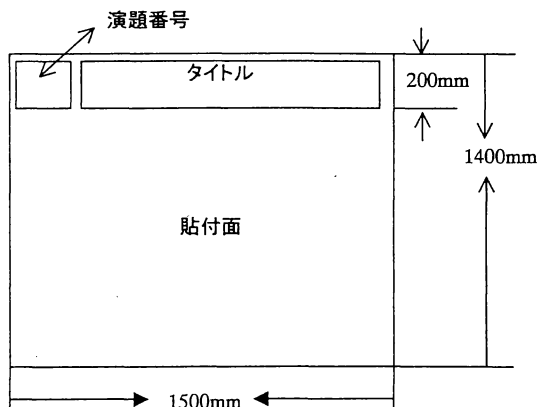
### 参加者の方へ

- ◎ 総会参加費は、5,000 円です。受付の際に参加章（名札）をお渡しいたします。所属、氏名を記入して下さい。会期中の会場内では、参加章を胸にお付け下さい。（受付に安全ピン付きの名札ケースがありますので、必要な方はお尋ね下さい。）
- ◎ 第 1 日目、11 月 18 日(木)午後 7 時より、隣接の国際ホテル宇部において会員懇親会を開きます。奮ってご参加下さい。懇親会費 3,000 円は、学会受付でお支払い下さい。参加章にマークを付けさせていただきます。
- ◎ 前日、11 月 17 日(水)午後 6 時 30 分より、山口大学医学部医心館（宇部市南小串 1-1-1）においてミキサーを開きます。奮ってご参加下さい。参加費 1,000 円は、ミキサー会場の受付でお支払い下さい。
- ◎ 第 1 日目、11 月 18 日(木)午後 1 時より総会に引き続いて記念写真撮影を行います。写真を希望される方は、写真代金（1,000 円）を会場受付でお支払い下さい。その際、送り先を封筒にお書き下さい。後ほど郵送いたします。
- ◎ 企業展示は、第 2 日目、11 月 19 日(金)午後 4 時終了といたします。

### 一般演題を発表される方へ

- ◎ 一般演題はすべてポスター発表とします。
- ◎ ポスター発表用掲示ボードの大きさは、題名・所属及び氏名の欄は縦 20 cm×横 130 cm、本文の欄は縦 120 cm×横 150 cm です。指定の演題番号のボードに、参考図に従ってポスターを掲示して下さい。ポスターの掲示は、11 月 17 日(水)午後 6 時まで完了して下さい。発表は、第 1 日目、11 月 18 日(木)午前 9 時から第 2 日目、11 月 19 日(金)午後 2 時までとします。ポスターの撤去は、11 月 19 日(金)午後 5 時 30 分までをお願いいたします。
- ◎ 第 1 日目、11 月 18 日(木)午後 4 時 10 分より座長の進行に従い、各自のポスターの前で内容の説明（3 分）と質疑応答（2 分）をお願いいたします。

### 【参考図】



**展示出品の説明をされる方へ**

◎ 講演会場（文化会館 3階文化ホール）で各社 5 分の説明を司会の指示に従って順次行  
って下さい。35 mm 判スライドまたは OHP を使用できますので、スライド受付にお  
申し出下さい。

**会場案内**

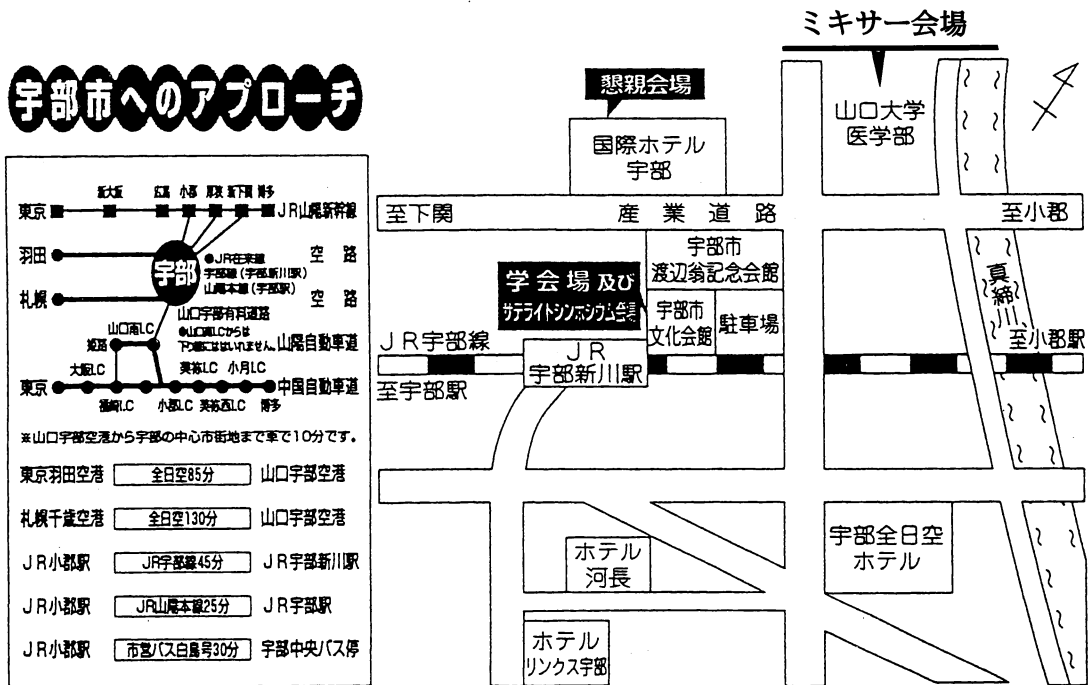
学会会場：宇部市文化会館（宇部市朝日町 8 番 1 号，Tel:0836-31-7373）

交通：JR 宇部新川駅より徒歩 3 分

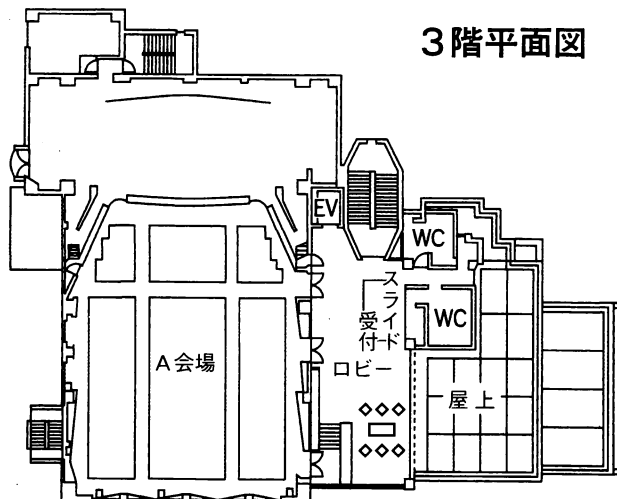
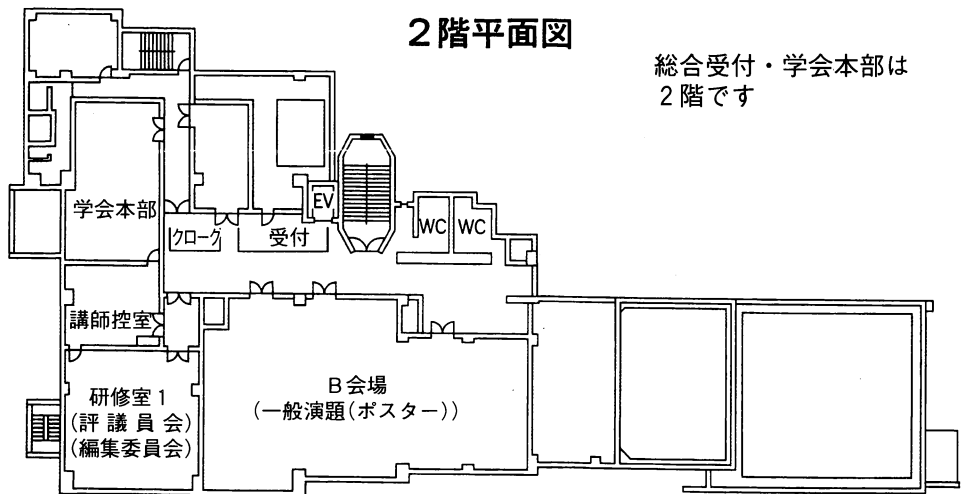
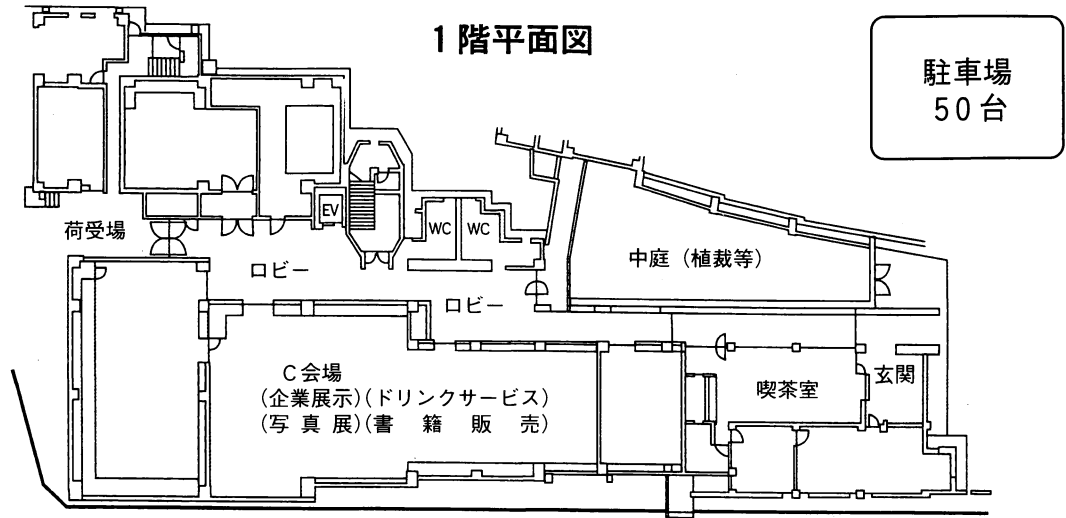
懇親会場：国際ホテル宇部（宇部市西区小串，Tel:0836-32-2323）

サテライトシンポジウム会場：宇部市文化会館 3 階文化ホール

ミキサー会場：山口大学医学部医心館（宇部市南小串 1-1-1，Tel:0836-22-2924）



# 会場見取図



# 第 50 回日本電気泳動学会総会プログラム

## 第 1 日 [11 月 18 日(木)]

[シンポジウム I]	9:30~11:30	司会	寺部 茂 清水 章
キャピラリー電気泳動と質量分析計を用いた研究の新戦略			
1. 集積化したマイクロ分析システム—生体試料への応用—	東大院・工, KAST	北森 武彦	.....(5)
2. ヒトゲノム計画におけるキャピラリーアレーシステムの現状と将来	日立製作所・中央研究所	神原 秀記	.....(6)
3. マイクロチップ・ナノチップ技術によるゲノム・プロテオーム解析	徳島大・薬	馬場 嘉信	.....(7)
4. HPLC-MS 法を中心としたポストゲノム解析	理研・生体分子解析室	中山 洋	.....(8)
5. 構造異常蛋白質の MS による検出と疾患診断	大阪医大・病態検査学	中西 豊文	.....(9)

### [第 38 回日本電気泳動学会児玉賞授賞式・受賞講演]

	13:30~14:00	司会	橋本 信也
2次元電気泳動法を用いた蛋白質レベル・遺伝子レベルでの変異検索	放影研・遺伝学部	浅川 順一	.....(1)

[教育講演]	14:00~15:00	司会	西 信三
電気泳動学会 50 年	国際臨床病理センター	河合 忠	.....(2)

[招待講演]	15:00~16:00	司会	中村 和行
Whole organism proteomics	University of Utrecht, The Netherlands	I. Humphery-Smith	.....(3)

## 第 2 日 [11 月 19 日(金)]

### [テーマポスターセッション]

自然による実験—症例報告—	9:30~10:15	司会	菅野 剛史 櫻林郁之介
1. 酵素欠損症例 2. M 蛋白異常症例			
電気泳動と社会の関わり	10:15~11:00	司会	武田 和久 吉岡 尚文
1. 臨床診断法の開発 2. 個体識別法の開発			
[記念講演]	11:00~12:00	司会	竹尾 和典
手作りの電気泳動法 50 年	デンシトメーター研究会	島尾 和男	.....(4)
[文化講演]	13:00~14:00	司会	橋本 信也
学問の喜び	山口大学 学長	廣中 平祐	
[シンポジウム II]	14:00~17:00	司会	谷口 直之 沖田 極

### 癌治療をめざした研究最前線

1. 癌に対する遺伝子治療の現状と腎癌に対する免疫遺伝子治療臨床研究の実際	東大・医科研・附属病院	○谷 憲三朗・浅野 茂隆	.....(10)
---------------------------------------	-------------	--------------	-----------

- |   |                           |                             |
|---|---------------------------|-----------------------------|
| 2. 肝癌の遺伝子治療                                     | 長崎大・医・第1内科<br>同上・保健管理センター | ○中田 惠輔・江口 勝美……(11)<br>中尾 一彦 |
| 3. 細胞外マトリックス分解酵素マトリライシンを標的とした消化器癌の治療            | 札幌医大・第1内科                 | ○伊東 文生・今井 浩三……(12)          |
| 4. 癌-間質相互作用を介した癌悪性化機構と HGF アンタゴニストによる癌転移・血管新生阻止 | 阪大・医・バイオ研                 | ○松本 邦夫・中村 敏一……(13)          |
| 5. 受容体チロシンキナーゼ ErbB2 の活性化の分子機構                  | 阪大院・医・生化学                 | ○東山 繁樹・谷口 直之……(14)          |
| 6. 肝線維化と肝発癌                                     | 山口大・医・第1内科<br>同上・生化学第1    | ○坂井田 功・沖田 極……(15)<br>中村 和行  |

[一般演題・ポスター説明・討論]

第1日〔11月18日(木)〕

(16:10~16:30)

座長 前川 真人

- |  |  |   |
|--|--|---|
| 1. 骨髄異形成症候群における血清 IgG サブクラスの臨床的検討                            | 大阪医大・第2内科  | ○陰山 克・長谷川 稔……(16)<br>屋木 敏也・大藪 博<br>津本 清次                                    |
| 2. BJP(λ)型骨髄腫患者血清中に認められた高分子 BJP の解析                          | 慶大・医・中検  | ○野口 昌代・塚本 秀子……(17)<br>大竹 皓子・菊池 春人<br>渡辺 清明<br>松下 弘道・岡本真一郎<br>山崎 一人<br>中村 和行 |
| 3. Donath-Landsteiner 抗体活性を有する IgG1- $\kappa$ 型 M-蛋白の免疫化学的特性 | 同上・内科<br>同上・病理診断部<br>山口大・医・生化学第1   | ○草野 睦子……(18)<br>藤田 清貴<br>櫻林 郁之介<br>山口 昭彦<br>藤田 秀文<br>寺邑 敏彦・寺邑 能実            |
| 4. アガローススラブゲル等電点電気泳動法による電荷的に均一な蛍光標識組換え Fab' の調製              | 花園病院・研究検査科<br>信州医療技術短大・衛生技術<br>自治医大・大宮医療センター<br>仙北組合病院・内科<br>同上・検査科<br>花園病院・内科 | ○志村 清仁・星野 誠……(19)<br>笠井 献一<br>松本 浩幸・久田 素                                    |

(16:30~16:55)

座長 志村 清仁

- |  |  |  |
|--|--|--|
| 5. 蛍光標識糖鎖分析法による血清 IgG 糖鎖の解析-第2報 基準値の設定と病態変動について- | 北里大・医・臨床病理   | ○益子 貴臣・大谷 恵子……(20)<br>狩野 有作・大谷 直人<br>大谷 慎一・神保 智<br>大谷 英樹 |
| 6. 糖結合ペプチドのキャピラリー電気泳動による分析                       | 農水省・生物研  | 梶原 英之……(21)  |
| 7. キャピラリー電気泳動による尿蛋白定量測定                          | 埼玉県立大・短大<br>東医歯大・医・保健衛生<br>実践女子大・生活科学<br>都立府中病院・内科 | ○酒井 伸枝……(22)<br>芝 紀代子・平塚 信夫<br>保崎 清人<br>西田 賢司            |
| 8. 大腸菌による感染症患者における尿中ラクトフェリンの解析                   | 東医歯大・医・保健衛生  | ○木村明佐子・芝 紀代子……(23)<br>岡村 登<br>木村富美子・野村 久子                |
| 9. 尿中アクアポリン2 検出法の確立と正常人および尿崩症患者尿のパターン解析          | 東医歯大・医・保健衛生<br>同上・第2内科                             | ○松田 和之・栗原由利子……(24)<br>芝 紀代子・亀井 幸子<br>佐々木 成               |

(16:55~17:20)

座長 芝 紀代子

- |  |  |  |
|--|--|--|
| 10. Nagao 型 ALP-免疫グロブリン複合体                         | 兵庫医大病院・中検  | ○赤野 香子・戸沢 辰雄……(25)                                     |
| 11. 血液型依存性高分子小腸型アルカリ性ホスファターゼと小腸型バリエーションとの関連性について   | 埼玉県立大短大・臨床化学<br>埼玉医大・第1生化学                                   | ○松下 誠・入野 勤……(26)<br>荻田 二一                              |
| 12. VLDL の酸化とグリコサミノグリカンによる抑制                       | 山口県立大・生活科学<br>山口大・医・脳外科<br>同上・第1病理<br>名大院・生命農<br>山口大・医・生化学第1 | ○新井 博文・長坂 祐二……(27)<br>柏木 史郎<br>星井 嘉信<br>内田 浩二<br>中村 和行 |
| 13. 特殊なパターンを示した高脂血症におけるコレステロール分画・トリグリセライド分画同時測定の評価 | 三重大学附属病院・検査部   | ○大井 絹江・櫻井 裕子……(28)<br>登 勉                              |

14. コレステロールの電気泳動 II 帝京医学技術専門学校 〇三橋百合子……………(29)  
帝京大・医・第1生化学 植田 信夫
- (17:20~17:45) 座長 今井 浩三
15. DNA 2次元電気泳動を用いて検出された自然発生および X線誘発マウス生殖細胞突然変異 放射線影響研究所 〇浅川 順一・小平美江子……(30)  
片山 博昭・船本 幸代  
富田 幸子・伊藤 正博  
D. L. Preston・中村 典
16. Bisulfite-PCR-SSCP (BiPS) による癌関連遺伝子のメチル化の解析 国立がんセンター・臨検 〇前川 真人・牛尼美年子……(31)  
同上：外科 藤田 伸  
同上：院長 垣添 忠生  
栃木県立がんセンター 菅野 康吉
17. 肺癌細胞における MUC1 ムチン発現の影響 札幌医大・第1内科 〇佐藤 修司・林 敏昭……(32)  
今井 浩三  
日野田裕治  
University of Nebraska  
Medical Center M. A. Hollingsworth
18. 血清コリンエステラーゼ遺伝子のコードン 330 のアミノ酸置換発現酵素の性状 慈恵医大・第三病院・臨検 〇須藤加代子・秋月 摂子……(33)  
大西 明弘  
前川 真人
19. 脊椎動物系統樹における肝臓アミラーゼの発現と生理的役割 埼玉医大短大・臨検 〇小山 岩雄・小峰 伸一……(34)  
埼玉医大・第1生化学 薬師神真理・須藤 幸枝  
穂苅 茂・荻田 二一
- (17:45~18:10) 座長 荻田 二一
20. S<sub>1</sub>AMY よりも陰極側に出現する S 型由来 AMY (slow-S) に関する検討—第2報— 大塚東京アッセイ研究所 〇小嶋 建志・橋本よしの……(35)  
日大・医・臨床病理 阿部 和美・中村 利弘  
埼玉医大・第1生化学 星野 忠  
荻田 二一
21. 新しく発見された P 型 AMY 由来の遺伝的変異バンドを持つ一家系の検討 日大・医・臨床病理 〇星野 忠・熊坂 一成……(36)  
河野 均也  
松本 央・黒川 千恵  
大塚東京アッセイ研究所 阿部 和美・中村 利弘  
埼玉医大・第1生化学 荻田 二一
22. 日本で飼育されているネコの赤血球酵素型の多型性について 専修大 〇吉田 治弘……………(37)  
白井犬猫病院 白井 玲子  
アリスどうぶつクリニック 廣田 順子
23. ミクロ2次元電気泳動分析によるウサギとラットの血清タンパク質像 麻布大・環保・健康化学 〇坂口 和子・鈴木 潤……(38)  
阿久津朋子  
神奈川歯大・口腔生化学 西山 勝弘  
麻布大・獣医・薬理 白井 明志・赤堀 文昭
24. 2次元ゲル電気泳動条件の組み合わせによるタンパク質相互作用の検出 愛媛大・理 〇山口 奈緒・水摩 仁美……(39)  
猶原 暢洋・真鍋 敬
- (18:10~18:30) 座長 真鍋 敬
25. 酵母およびイネ 20S プロテアソームサブユニットの N 末端修飾 横浜市大・木原研・院総合理 〇平野 久・木村 弥生……(40)  
小口 想・田中 衣乃  
高岡 素子・佐々 英徳  
川崎 博史
26. ニトロセルロース膜上蛋白質のアセトン沈殿回収法とそのアミノ酸配列決定限界 山口大・医・附属実験実習 〇田中 経彦……………(41)  
機器センター 竹尾 和典・藤本 正憲  
同上・生化学第1 中村 和行
27. 熱ショックによるスタスミンのリン酸化に対するケルセチンの効果 山口県立大・栄養 〇長坂 祐二・新井 博文……(42)  
山口大・医・生化学第1 藤本 正憲・中村 和行
28. 肺癌培養細胞, MIA PaCa-2 の細胞内可溶性蛋白質の解析—heat shock による変化— 山口大・医・第1内科 〇竹内 愛・戒能 聖治……(43)  
同上・生化学第1 沖田 極  
藤本 正憲・中村 和行

〔展示出品説明〕

第1日〔11月18日(木)〕

- (11:30~11:45) 司会 藤田 清貴

## サテライトシンポジウム [11月17日(水)]

14:00~18:00 司会 浅川 順一  
平野 久

はじめに

中村 和行

### ゲノム解析

1. ゲノムDNAの2次元電気泳動法—  
RLGS法とその応用— 群馬大・遺伝子実験施設 畑田 出穂 (14:00~14:30)
2. 2次元ディファレンシャルディスプレイ  
法を用いた甲状腺がんにおける遺伝子発  
現の解析 放影研・遺伝学 浅川 順一 (14:30~15:00)
3. ゲノム・プロテオーム解析のためのチップ  
技術 徳島大・薬・薬品物理 馬場 嘉信 (15:00~15:30)

コーヒーブレイク (15:30~15:45)

### プロテオーム解析

4. プロテオームデータベースの構築と活用 都老人研・遺伝子情報 戸田 年総 (15:45~16:15)
5. 欧米におけるプロテオーム研究の現状 日本グラクソ・筑波研究所 西村 俊秀 (16:15~16:45)
6. オーストラリアにおけるプロテオーム研  
究の現状 農水省・生物研 梶原 英之 (16:45~17:15)
7. 我が国のプロテオーム研究の現状 横浜市大・木原生物研 平野 久 (17:15~17:45)

おわりに

平野 久